

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら 東久留米教室 児童発達支援			
○保護者評価実施期間	2025年9月20日 ～ 2025年10月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数)	21名
○従業者評価実施期間	2025年9月20日 ～ 2025年10月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動内容や様子をWEB上で確認できるシステムを導入しています。	ご自宅で上手にコミュニケーションが取れない、もしくはコミュニケーションを取ろうとしない児童の保護者様にも、活動の内容やお子さまの表情をスマートフォン一つで確認頂けるシステムとなります。 個人情報や写真の取り扱いについては、保護者様に同意を頂いた上で実施しています。	個人情報の取扱いに留意しながら、お子さまのご様子や療育の進捗状況を保護者様と密に共有できるよう努めて参ります。
2	集団療育と並行して、一部専門職による専門的な支援を実施しています。	集団療育では手が届きにくい個々の課題克服に焦点を当てた取り組みとなります。	“楽しい”だけでなく、個々の課題克服に向けたプログラム立案・構成、職員間の情報共有を徹底して参ります。
3	1年を通して季節を感じることでできるプログラムを構成しています。	季節と共に時の流れを感じながら、お子さまの自己啓発に繋がる活動プログラム構成を意識しています。	楽しみながら成長に繋げる、児童の興味を引き出すプログラムを構成して参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所がバリアフリーとなっておらず、幅広い児童の受け入れができていない。	新規の問い合わせ・見学時、階段があることやバリアフリーになっていないことから、これらが受け入れの障害となっていると考えます。	療育を必要とする児童を幅広く受け入れられるよう、施設的环境整備や職員の適正配置を再検討していかなくてはならない。
2			
3			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら 東久留米教室 放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	2025年 9月20 日		～	2025年10 月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	2025年 9月 20日		～	2025年 10月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動内容や様子をWEB上で確認できるシステムを導入しています。	ご自宅で上手にコミュニケーションが取れない、もしくはコミュニケーションを取ろうとしない児童の保護者様にも、活動の内容やお子さまの表情をスマートフォン一つで確認頂けるシステムとなります。 個人情報や写真の取り扱いについては、保護者様に同意を頂いた上で実施しています。	個人情報の取扱いに留意しながら、お子さまのご様子や療育の進捗状況を保護者様と密に共有できるよう努めて参ります。
2	集団療育と並行して、一部専門職による専門的な支援を実施しています。	集団療育では手が届きにくい個々の課題克服に焦点を当てた取り組みとなります。	“楽しい”だけでなく、個々の課題克服に向けたプログラム立案・構成、職員間の情報共有を徹底して参ります。
3	1年を通して季節を感じることでできるプログラムを構成しています。	季節と共に時の流れを感じながら、お子さまの自己啓発に繋がる活動プログラム構成を意識しています。	楽しみながら成長に繋げる、児童の興味を引き出すプログラムを構成して参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所がバリアフリーとなっておらず、幅広い児童の受け入れができていない。	新規の問い合わせ・見学時、階段があることやバリアフリーになっていないことから、これらが受け入れの障害となっていると考えます。	療育を必要とする児童を幅広く受け入れられるよう、施設的环境整備や職員の適正配置を再検討していかなくてはならない。
2			
3			